

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載
 【部門区分】第 6 部門第 3 区分
 【発行日】平成 29 年 9 月 28 日 (2017.9.28)

【公表番号】特表 2016-537697 (P2016-537697A)
 【公表日】平成 28 年 12 月 1 日 (2016.12.1)
 【年通号数】公開・登録公報 2016-066
 【出願番号】特願 2016-515513 (P2016-515513)
 【国際特許分類】

G 0 6 F 17/30 (2006.01)

H 0 4 M 11/08 (2006.01)

【F I】

G 0 6 F 17/30 1 4 0

H 0 4 M 11/08

【手続補正書】

【提出日】平成 29 年 8 月 21 日 (2017.8.21)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

モバイル装置によって要求を生成するステップと、

前記モバイル装置がオンライン状態にあると判断するステップと、

前記要求に対する、第 1 のユニバーサルリソースインジケータを含む 応答を受信するステップと、

前記モバイル装置のメモリに格納された複数のテーブルを更新するステップとを含む、方法であって、

前記更新するステップは、

前記 第 1 のユニバーサルリソースインジケータ を前記複数のテーブルのうちの第 1 のテーブルに追加するステップと、

前記応答の一部を前記複数のテーブルのうちの第 1 のテーブルに追加するステップとを含み、前記方法はさらに、

前記モバイル装置によって第 2 の要求を生成するステップと、

前記モバイル装置がオフライン状態にあると判断するステップと、

前記モバイル装置の前記メモリに格納された前記複数のテーブルに基づいて、前記第 2 の要求に対するローカル応答を生成するステップとを含む、前記第 2 の要求に対する前記ローカル応答を生成するステップは、前記モバイル装置がオフライン状態にあると判断するステップに基づいて行なわれる、方法。

【請求項 2】

前記更新するステップは、前記 第 1 のユニバーサルリソースインジケータ を前記複数のテーブルのうちの第 2 のテーブルに追加するステップをさらに含む、請求項 1 に記載の方法。

【請求項 3】

前記応答の一部またはすべてを、前記モバイル装置のメモリに、あるアドレスで格納するステップと、

前記複数のテーブルのうちの第 3 のテーブルにおいて、前記アドレスを識別子にマッピングするステップとをさらに含む、請求項 1 または 2 に記載の方法。

【請求項 4】

前記識別子は前記応答に含まれる、請求項 3 に記載の方法。

【請求項 5】

前記更新するステップは、前記識別子を前記複数のテーブルのうちの別のテーブルに追加するステップをさらに含む、請求項 4 に記載の方法。

【請求項 6】

前記更新するステップは、前記応答の第 2 の ユニバーサルリソースインジケータ を前記複数のテーブルのうちの第 2 のテーブルに追加するステップと、前記識別子を前記第 2 のテーブルに追加するステップとをさらに含む、請求項 3 ～ 5 のいずれか 1 項に記載の方法。

【請求項 7】

前記第 1 の ユニバーサルリソースインジケータ は、連絡先集合リストビュー定義を定義する、請求項 1 ～ 6 のいずれか 1 項に記載の方法。

【請求項 8】

前記第 1 の ユニバーサルリソースインジケータ は、スプリングボードビュー定義を定義する、請求項 1 ～ 6 のいずれか 1 項に記載の方法。

【請求項 9】

前記第 1 の ユニバーサルリソースインジケータ は、モバイル装置が前記オフライン状態にある場合に、前記モバイル装置によって 1 つ以上の特徴が表示されることを可能にし、前記 1 つ以上の特徴は、

オフライン検索、

オフラインソーティング、

オフラインコンポーネント一致、および

動的ビューのオフライン作成、

のうちの少なくとも 1 つを含む、請求項 1 ～ 6 のいずれか 1 項に記載の方法。

【請求項 10】

命令を格納するメモリであって、モバイル装置が前記命令の実行に応答して方法を実施し、前記方法は、

要求を生成するステップと、

前記モバイル装置がオンライン状態にあると判断するステップと、

前記要求に対する、第 1 のユニバーサルリソースインジケータを含む 応答を受信するステップと、

前記モバイル装置のメモリに格納された複数のテーブルを更新するステップとを含み、

前記更新するステップは、

前記 第 1 のユニバーサルリソースインジケータ を前記複数のテーブルのうちの第 1 のテーブルに追加するステップと、

前記応答の一部を前記複数のテーブルのうちの第 1 のテーブルに追加するステップとを含み、前記方法はさらに、

前記モバイル装置によって第 2 の要求を生成するステップと、

前記モバイル装置がオフライン状態にあると判断するステップと、

前記モバイル装置の前記メモリに格納された前記複数のテーブルに基づいて、前記第 2 の要求に対するローカル応答を生成するステップとを含み、前記第 2 の要求に対する前記ローカル応答を生成するステップは、前記モバイル装置がオフライン状態にあると判断するステップに基づいて行なわれる、メモリ。

【請求項 11】

命令をモバイル装置に、そのメモリへの格納のために送信するステップを含む、方法であって、前記モバイル装置は、前記命令の実行に応答して別の方法を実施するように構成されており、前記別の方法は、

要求を生成するステップと、

前記モバイル装置がオンライン状態にあると判断するステップと、

前記要求に対する、第 1 のユニバーサルリソースインジケータを含む応答を受信するステップと、

前記モバイル装置のメモリに格納された複数のテーブルを更新するステップとを含み、
前記更新するステップは、

前記第 1 のユニバーサルリソースインジケータを前記複数のテーブルのうちの第 1 のテーブルに追加するステップと、

前記応答の一部を前記複数のテーブルのうちの第 1 のテーブルに追加するステップとを含み、前記方法はさらに、

前記モバイル装置によって第 2 の要求を生成するステップと、

前記モバイル装置がオフライン状態にあると判断するステップと、

前記モバイル装置の前記メモリに格納された前記複数のテーブルに基づいて、前記第 2 の要求に対するローカル応答を生成するステップとを含み、前記第 2 の要求に対する前記ローカル応答を生成するステップは、前記モバイル装置がオフライン状態にあると判断するステップに基づいて行なわれる、方法。

【請求項 1 2】

前記更新するステップは、前記第 1 のユニバーサルリソースインジケータを前記複数のテーブルのうちの第 2 のテーブルに追加するステップをさらに含む、請求項 1 1 に記載の方法。

【請求項 1 3】

前記別の方法は、

前記応答の一部またはすべてを、前記モバイル装置のメモリに、あるアドレスで格納するステップと、

前記複数のテーブルのうちの第 3 のテーブルにおいて、前記アドレスを識別子にマッピングするステップとをさらに含む、請求項 1 1 または 1 2 に記載の方法。

【請求項 1 4】

前記識別子は前記応答に含まれる、請求項 1 3 に記載の方法。

【請求項 1 5】

前記更新するステップは、前記識別子を前記複数のテーブルのうちの別のテーブルに追加するステップをさらに含む、請求項 1 1 ～ 1 4 のいずれか 1 項に記載の方法。

【手続補正 2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 0 8

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0 0 0 8】

一実施形態では、CRM は、モデル・ビュー・コントローラ・アーキテクチャを実現する。CRM は、モバイル装置 1 0 4 によって表示され得るビューの基礎を形成する複数のページ定義を含む状態駆動アプリケーションを含む。モバイル装置 1 0 4 からのビュー要求の受信に応答して、CRM は、論理データモデルからのコンポーネント（たとえば、アカウント名、連絡先名など）を、選択されたページ定義と併合または結合し、その結果が、追加処理（たとえば、ユニバーサルリソースインジケータ（universal resource indicator：URI）挿入、アーカイビング、レンダリングおよび／またはシリアライゼーション（serialization））後に返答でビュー定義としてモバイル装置 1 0 4 に送信される。モバイル装置 1 0 4 はビュー定義を受信し、表示のためにレンダリングする。説明の目的のため、この開示は、モバイル装置によって受信されたどのビュー定義も、レンダリングおよび次の表示のための状態にある併合されたコンポーネント（たとえば、アカウント名、連絡先名など）を含む、と仮定する。モバイル装置は、ビュー定義が次の表示のためにレンダリングされる前に、前処理（たとえば、デシリアライゼーション、データ一致、ローカルストレージ更新など）を行なってもよい。